

令和5年度 浜松市立和地小学校

第1回 学校運営協議会

令和5年5月2日(火)

14時00分～15時30分

相談室

司会：教頭

- 1 校長挨拶

- 2 会長挨拶

- 3 浜松市教育委員会より
・新委員任命

- 4 議長選出

- 5 熟議 (進行：議長)
 - (1) 学校運営の基本方針について

 - (2) 今年度の取組について

 - (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

 - (4) その他

- 6 連絡
 - ・顔写真について
 - ・引き続き、第1回夢をはぐくむ学校づくり推進協議会を行います。

○ 和地小学校運営協議会組織

委員一覧

会長	宇津山 茂
委員	松木 和見
副会長	田中 恵子
委員	牧田 眞喜夫
委員・学校支援コーディネーター	松尾 隆廣
委員・学校支援コーディネーター	山本 真希
委員	中村 日出雄
委員	岡井 保
委員	野中 雄介
委員	山本 奈津美

学校職員

校長	高橋 宏典
教頭	石塚 稚人
主幹教諭・CS担当	大澤 真一郎
CSディレクター	石野 恵実

○ 本年度の協議会計画

第1回	令和5年5月2日(火) 14:00~15:30
第2回	令和5年7月12日(水) 14:00~15:30
第3回	令和5年10月11日(水) 14:00~15:30
第4回	令和6年2月14日(水) 14:00~15:30

※いずれも、5校時(13:15~14:00)の参観後の開始になります。

令和5年度 和地小学校グランドデザイン

浜松市第3次教育総合計画

「未来創造への人づくり」
 「市民協働による人づくり」
 《目指す子供の姿》
 ○自分らしさを大切にすること
 ○夢と希望を持ち続ける子供
 ○これからの社会を生き抜くための
 資質や能力を育む子供
 ☆キャリア教育を核とした人づくりの推進

校訓

和

仲間を信じて
 自分を信じて

湖東中学校区目指す子供像

「意欲をもって学び続ける子」

中学校区道徳重点目標

「生命の尊さ」
 「親切・思いやり」
 「個性の伸長」

学校教育目標

自ら考え 高め合う



めざす子どもの姿

合言葉は「わじっこ」

自律し尊重し
 共に協働する姿

徳 (わくわく)	知 (じっく)	体 (こっこ)
自分で正しく判断する力を発揮し 場に合った言動をとることができる	学び方を身に付け 主体的に学ぶことができる	規則正しい生活習慣を身に付け 安全に生活することができる
自分や友達の良さに気付き 違いを認め合うことができる	共に学ぶ良さに気付き 高め合うことができる	目標に向かって主体的に取り組み 高め合うことができる
<ul style="list-style-type: none"> つながりの第一歩として、挨拶運動を継続的に行う。 日々の活動やアンケート、命について考える日を活用したいじめ防止の取組をする。 友達と協力して、互いに高め合うために、和地小タイム・学校行事・特別活動に目標をもって取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題追求の意欲を高めるために、単元構想や問いをもたせる導入の工夫をする。 互いの考えを深めたり、自分の考えを適切に表現したりするために、協働学習・交流活動を積極的に取り入れる。 情報マナー、情報を活用する知識技能を身に付けるためにタブレットを学習で積極的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活を送ることができるよう、保健や食に関する指導を効果的・継続的に行う。 健康増進や体力・技能の向上に向け、めあてを持たせ継続的な取組を積極的に称揚する。 自他の命を大切にする危機回避意識の育成と防災ノートを活用し、自助の知識技能の育成を図る。

具体的取組

キャリア教育「わじっこ」による教育活動

みつめる つかめる つながる みとおす
 何がわかったか じぶんの考えが深まったか ぶたえあったか これからどう生かすか

ていねい・あったか・あんしん 発達支持的・積極的生徒指導

教育課程を保護者や地域と共有し、つながりを大切にした「連携・協働」

保護者とのつながり

- ◇ 参観会、教育相談等の充実
- ◇ ホームページ、たより、さくら連絡網等を活用した積極的な情報提供
- ◇ 地域・保護者ボランティア等の支援体制の充実

地域とのつながり

- ◎ コミュニティ・スクールを通じた新たな学校運営実践と評価
- ◎ 地域教材・公共施設(産業)・文化施設等の積極的活用
- ◎ 読み聞かせ、学習活動等
地域ボランティアの活用
- ◎ 地域の伝統行事、イベント等への参加推進

幼稚園・中学校とのつながり

- ☆ 中学校区の幼小、小中の交流活動の実施、合同研修の実施
- ☆ 「生き生き人づくり推進協議会」の連携と職員の研修交流
- ☆ 校区「めざす子ども像」共有による幼小中一貫教育の推進

外部の方に手伝っていただけると助かる活動

いつ頃	学年	教科	依頼したいこと	何人くらい
授業における安全面での見守り（大人の目を増やす）				
5、6月	5年	家庭科	ミシンの実習時の操作補助と安全面の見守り	3、4人
6月	おひ6年	家庭科	ミシンの学習時、安全面と製作の支援	3～5人
5、6月	5年	家庭科	調理実習時の安全面の見守り	3、4人
5、12月	6年	家庭科	調理実習時の安全面の見守り	3～5
12月	6年	家庭科	調理実習時、安全面の見守りをする	3～5
9、10、11月	おひ5、6年	家庭科	調理実習の補助 危険のないように見守る	3、4人
10月	2年	図工	カッターナイフを使う学習での安全見守り	2人
10、11月	5年	図工	彫刻刀使用時の安全面の見守り	3、4人
6月	おひ5年	図工	糸のこの使用時、危険のないように支援をする	1、2人
6月～7月	全学年	体育	プールの見守り（1クラスの時）	1人
校外における安全面での見守り・引率補助（大人の手を増やす）				
4月	1,2年		交通教室 補助（交差点や横断歩道に立つ）	4人程度
1年中			1年生だけ4時間授業の日の下校見守り【月曜、2学期以降の金曜】	
秋	1年	生活	ほたる公園での活動補助（9月…虫さがし、10月…木の実さがし）	2人×2
6月	2年	生活	町探検（学校のまわりを歩く）引率補助 学級ごとに歩く後ろについて安全見守り	3～6人
10月～11月	2年	生活	町探検（学校のまわりを歩く）引率補助 3コースに分かれて歩く安全見守り	6～9人
10月	3年	総合	学区探検の引率補助 3コースに分かれて歩く安全見守り 2回実施	3人程度
アドバイス・一緒に活動				
4月	1年		給食の配膳	2人×2
12～1月	1年	体育	なわとびの見守り・跳べた数を数える	2人×2
1月	1年	生活	むかしあそび（ひもごま・お手玉などで一緒に遊ぶ）	6～8人
9月	1年	生活	アサガオのつるを抜いてリースにする活動の補助	2人×2
7月	おひ4・5・6年	体育	水泳指導 泳ぎ方のアドバイス	1、2人
9、10月	おひ5、6年	音楽	楽器の演奏（和地つ子発表会に向けて） 楽器演奏のアドバイス	3、4人
環境整備				
1年中	全学年		学校園の管理（土の入れ替え、耕運機での作業、草刈りなど）	
1年中	全学年		草取り・植物の世話	
1年中	全学年		ペンキ塗り	
講師による話				
10月	4年	社会	防災：自主防災隊の話（自主防災隊がどんな活動をしているか話をしていただく）	1人
3月	4年	社会	東大山河津桜祭りを行うようになった経緯についての話	1人
5、6月	5年	総合	花川・ほたる公園の話	

(様式1)

令和 5年 5月 2日

浜松市立和地小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 野中 雄介 様

浜松市立和地小学校運営協議会
会長 宇津山 茂

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和5年5月2日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ① キャリア教育を推進し、自分の生き方について考える機会があるとよい。
⇒「未来授業」の講座を活用し、各方面で活躍している方を講師に話を聞き、職業観や将来についての見方・考え方を広げる機会とする。

- ② 子供たちは地域ぐるみで育てることが大切である。学校での教育活動に地域の人材が活用できるとよい。
⇒地域の方に講師やボランティアを依頼し「クラブ活動」「読み聞かせ」「合唱」「地域学習」などの活動に取り組む。